

なかなかやるねえ なかのまち

築百十五年『伊豆石の蔵』で、まちを語ろう！

地道なまちづくりを、「石の上にも11年」。

活動の中で気づいたこと、見えてきたもの、出会ったひと。

明治34年建造の古いお蔵の中で、いにしへの空気を感じながら、
軽く飲み物片手に、まちや暮らしのことをしっとりと語り合しましょう。

#2
けんちく
夜会

■ 日時：平成28年10月29日（土）

Ⅰ 15:00 まち歩き / Ⅱ 16:00 まちを巡る3話 / Ⅲ 18:00 まったり懇親会

■ 会場：中野町「まっし蔵」浜松市東区中野町1138

■ 参加費：無料（懇親会のみ3,000円程度）各パート単位の参加も可

主催：建築士会西部ブロックまちづくり委員会（問合せTEL：053-451-5166）

協力：中野町を考える会

けんちく夜会とは

建築士会まちづくり委員会では、平成 28 年度から定例委員会を年に 6 回 事務局にて開催。また、フィールド委員会と称する現場での委員会を、年に 4 回程度開催したいと考えています。そしてまた、定例委員会 6 回の内の 3 回程度については、「けんちく夜会」と銘打って、世の中の諸々について語り合う、緩やかな会を試験的に始めることにしました。

まちづくり委員会副委員長 けんちく夜会担当 藤森輔



西部ブロックまちづくり委員会

中野町を考える会

空き地問題を契機に平成 17 年発足。新天竜川橋拡幅工事に絡み、環境整備問題にも注力。町民から 150 点以上の写真を集め「昔なつかしの写真展」を開催。製材で栄えたまちの歴史を掘り起こし、案内板設置や小学校の地域学習などを行う。はりつけ餅の復刻やカリッ カグッ の販売、「なかのま市」などコミュニティ祭も展開。平成 26 年静岡県コミュニティ活動賞受賞、平成 28 年浜松市市民活動市長賞受賞。会員数 25 名。



中野町を考える会

[プログラム]

I まち歩き 15:00~16:00

旧東海道を中心に、まちの名所や会の活動を織り交ぜながら、ガイド付きでゆるりまち歩き。地元の有名店やお店屋さんでの買い食いもよし、寄り道、抜け道、まち探検。

II まちを巡る 3 話 16:00~17:30

第 1 話—中野町と伊豆石の蔵

11 年間に渡る中野町を考える会の活動紹介と、町内に 6 件ある伊豆石の蔵のおはなし。

「まっし蔵」の再生物語と、繰り広げられたイベントの数々にまつわるこぼれ話を披露します。

>Speaker: 堀内秀哲 / 一級建築士、建築士会会員、中野町を考える会事務局、堀内建築工房代表

第 2 話—はりつけ餅復刻秘話

江戸時代に天竜川舟渡し茶屋の名物だった「はりつけ餅」を、文献を基に現代に復刻。

100%天竜杉の屋台を造り、露天商の営業許可まで取得して本気で取組む B 級グルメのコミュニティ祭。

>Speaker: 河村喜成 / 中野町を考える会会長、木材関連業を定年退職ののち調理師免許取得

第 3 話—中野町煙火大会のウラ話

約 150 年続く天竜川の花火大会。3 万人以上を集める一大イベントだが、大口観光や観光業に頼らない、町民総出の手づくり花火大会として運営。苦労話と他所では言えない裏話をこっそり話します。

>Speaker: 伊藤昌彦 / 中野町煙火大会実行委員長、まちの電気屋さん「スナップ・トリ」店主

III まったり懇親会 18:00~20:00 (会費 3,000 円程度)

お蔵の中での一杯はオツなもの。肴は中野町名物のあれこれ、はたまた心づくしの地場産品？さらにダイブな話を聞かもよし、情報交換するもよし、まったり秋の夜長を楽しみましょう。



会場案内

中野町「まっし蔵」

浜松市東区中野町 1138 うなぎ中川屋 南駐車場内



まっし蔵



- ※ 駐車場は敷地内、周辺に用意があります。
- ※ アルコールの提供があります。飲酒する方は車をご遠慮下さい。
- ※ 遠鉄バス磐田見付線「中ノ町」下車 徒歩 5 分
- ※ JR「天竜川駅」下車 徒歩 20 分